

# CONVEYLINX-Ai2

パルスローラコントローラー

CC-Link IE Field Basic

《業界初》

CC-Link IE Field Basicに対応 (EtherNet/IP, Modbus, PROFINET) にも自動対応

※CC-Link IE Field Basicは、CLPA (CC-Link協会) が策定した100Mbpsの汎用Ethernetを活用した統合オープンネットワークです。



※ETL規格対応

DC24V Powered

## 《簡単設定》

- 初期設定時、Auto configuration機能により接続している全てのCONVEYLINX Ai2のセンサー状態やローラ状態を自動で判断し設定します。またIPアドレスも自動的に振り分け簡単に搬送環境を整えます。
- 専用ソフトEasy Roll (無料) を使用する事により、搬送速度、ブレーキ設定、加速・減速時間設定、各種タイマーの詳細時間設定等々が簡単に設定出来ます。

## 《省配線及び作業性向上》

- 電源線、LANケーブル、ローラ、センサーを接続するだけで構築できるため、省配線です。またM8コネクタを採用しフレーム穴に通しやすくなった為、作業性も向上させています。

## 《高メンテナンス性》

- CONVEYLINX-Ai2の交換が必要な場合でも、本体に取り付けられたボタンを押す事により自動で交換前の設定状態に戻ります。

## 《ZPA機能内蔵》

- 複雑なプログラミング無しで自動的に搬送物同士が衝突しない搬送を行えます。また、ZPA機能をOFFにして外部のPLCから信号を送ることにより単独のコントローラとして使用する事も可能です。

## 《CONVEYLOGIC》

- CONVEYLINX-Ai2本体にラダーやSTプログラムを直接書込め、PLCプログラムを簡略化したり処理時間の軽減に役立てて頂けます。

●特徴

通信速度	100Mbps
●適用環境	
使用環境の振動	1G以下
使用周囲温度	0~40℃

●仕様

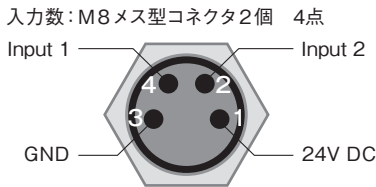
電源電圧	DC24V±10%
推奨線サイズ	0.75~2mm <sup>2</sup> (18~14AWG)

寸法図及び端子



コネクタ

●センサーコネクタ



●モーターコネクタ

入力数：M8オス型コネクタ2個  
SENERGY-AIモーター2台 Eco または Boost mode  
過負荷・過熱・過電圧・モーターショートからの保護

●ネットワークコネクタ

入力数：RJ45コネクタ2個

CONVEYLINX-Ai2 で出来る事

弊社独自の技術により、ローラ内部の情報を読み出す事が出来ます。  
ローラを交換してもローラ個別の運転時間や回数、エラー履歴が分かるため故障診断に役立てていただけます。

●パルスローラ本体より読み出す事が出来る情報

- 製造番号
- 製造日
- 製造場所
- カスタマーコード
- パルスローラ仕様 (標準仕様や防水仕様等)
- モータータイプ (パルスローラ、PGD)
- パイプ径 (mm単位)
- 減速比
- 連動仕様
- シャフト形状
- ライニングの種類
- ローラ幅

●取得可能なデータ例 (下記以外は取扱説明書を御確認ください)

- 各電圧値 (電源電圧、ロジック電圧)
  - モーター電流値
  - モーター温度
  - コントローラ温度
  - 運転中の速度
  - モーター運転時間 (分単位)
  - モーターが運転/停止した回数
  - 電流制限状態でモーターが運転している時間 (分単位)
  - 過熱状態でモーターが運転している時間 (分単位)
  - 電圧が30Vを超えた回数
  - 電圧が18V以下になった回数
- \*上記の情報を参照して頂く事によって交換時期の目安や、寿命診断をお客様で行って頂く事が出来ます。

●mode設定

- Eco mode
- Boost mode

●ブレーキ設定

- 回生ブレーキ
- フリー
- サーボロック

●ソフトスタートストップ設定

パルスローラの場合はmm単位、PGDの場合はモーターパルス数を直接入力する事が出来ます。  
※パルスローラとPGDの認識は、接続したモーターによって自動認識します。

●速度設定

パルスローラの場合はmm/s単位、PGDの場合はモーターRPMを直接入力する事が出来ます。  
※パルスローラとPGDの認識は、接続したモーターによって自動認識します。

●サーボコントロール設定

パルスローラの場合はmm単位、PGDの場合はモーターパルスで位置制御が出来ます。

●ZPA機能内蔵

●回転方向切替

●各種タイマー設定

